

2012年4月5日

阪神電気鉄道株式会社

阪神沿線の新1年生に、 阪神電車オリジナル下敷き「マナー博士になろう！電車のマナー検定」を贈呈します

阪神電気鉄道株式会社(本社：大阪市福島区、社長：藤原崇起)では、次世代を担う子ども達に身近な存在である阪神電車に親しみを持っていただくため、阪神電車オリジナル下敷き約2万枚を制作し、沿線の小学校に通う新1年生(※)に贈呈します。オリジナル下敷きの贈呈は、2008年春から毎年行っていますが、5回目となる今回は、新たに神戸高速沿線にも対象地域を拡大しました。

今回の下敷きのテーマは「マナー博士になろう！電車のマナー検定」。成長に伴って鉄道を利用する機会が増えることから、鉄道に関する様々なマナーについて、子どもに分かりやすいようにクイズ形式で紹介しています。また、阪神沿線の様々なスポットをイラストで紹介し、子ども達が自分の住む街に興味と愛着を持つきっかけになればという思いも込めています。

なお当社では、オリジナル下敷きの贈呈以外にも、次世代の育成に資する取組みとして「ぼくとわたしの阪神電車」をテーマとした絵画募集を2005年から毎年夏に実施しています。

※ 一部を除きます。

(下敷きデザイン)

電車のマナー検定

マナー博士になろう!

第1問 車内での過ごし方。正しいのは?
A: 座席に座る。 B: 立ち回りで座席を占める。
正解は B。座席に座る。立ち回りで座席を占めるのは、他の乗客の迷惑になります。また、車内では携帯電話の通話も控えてください。

第2問 車内での座りかた。正しいのは?
A: 足先を他人の顔や足に近づけない。 B: 足を伸ばして座る。
正解は A。足先を他人の顔や足に近づけない。足を伸ばして座ると、他の乗客の迷惑になります。

第3問 電車の乗りかた。正しいのは?
A: ホームでは並んで乗車を待たせ、ドアが開いたら降りる人がすんでから乗りこみましょう。 B: 降りずに、扉を開けて乗ってね。
正解は A。ホームでは並んで乗車を待たせ、ドアが開いたら降りる人がすんでから乗りこみましょう。降りずに、扉を開けて乗ってね。

第4問 優先席の座りかた。正しいのは?
A: 優先席は、必ず座りかたを正しく、妊婦さんや高齢者の方を優先して座ります。 B: 優先席は、必ず座りかたを正しく、妊婦さんや高齢者の方を優先して座ります。
正解は A。優先席は、必ず座りかたを正しく、妊婦さんや高齢者の方を優先して座ります。

第5問 荷物はどこに置いたらいい?
A: 電車に荷物を入れるときは、人が座れないからやめよう。 B: 荷物は指定された場所に置く。
正解は B。電車に荷物を入れるときは、人が座れないからやめよう。荷物は指定された場所に置く。

さあ、キミはマナー博士になれたかな?
 * 正しいよ、キミは「電車マナー博士」だ!
 * おい、キミは「もううしてマナー博士」さあ、おめでとう!
 * キミは「マナー博士」さあ、おめでとう!
 * 残念! キミは「マナー1年生」さあ、この下敷きを毎日持ち歩こう!



以上